



(2024年1月15日発行) 毎月1回15日発行

かごしま労働者福祉だより 第758号 (1)

かごしま 労働者福祉だより

第758号

[発行所]

(一社)鹿児島県労働者福祉協議会

〒890-0064

鹿児島市鴨池新町5-7-6F

☎099-254-3832

[発行人]

下町 和三

[印刷]

南日本新聞開発センター

[編集]

県労福協、連合鹿児島、九州労金

こくみん共済 coop<全労済>, 生協連

☆労福協だより

毎月15日に更新!!

鹿児島 労福協 検索

人と人、ヒトと地球の グローカルな連帯

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

新しい年が、皆様にとって飛翔の年となることをご祈念申し上げます。

県労福協は昨年、連合鹿児島と協働して、働くことに関する寄付講座を「連合寄付講座・人間らしく働くこととワーカルル」として鹿児島大学で開講できました。積年の課題であり念願がかなったことは喜びにたえません。若い皆さん、「人間らしく働き生活する」ことを意識するきっかけとなれば有難い事です。開講へご尽力賜りました皆様、そして講師陣の皆様へ、改めまして深く御礼申し上げます。

さて、世界では、戦争や暴力による支配で市民が犠牲になっています。グローバルサウスと言われる国々の台頭も顕著で、G7や中・露では国際社会を律しきれず多極化しています。

国内では、人口減少、高齢化・孤立、格差拡大・貧困、ジェンダー、物価高騰、などの課題があります。

加えて、ヒトの活動が地球の限界を超える、感染症や頻発する災害は、ヒトがヒト以外の生き物や環境とどう共生していくのかを厳しく問っています。

その解は、人と人、ヒトと地球の分断と対立をあおる、行き過ぎた資本主義から決別して、公正・公平でヒトも生き物・環境も共生・共同する「人と人、ヒトと地球のグローカルな連帯」です。

新型コロナウイルス感染拡大から4年、今年こそは、ウイズ・アフター

コロナの新しい行動様式を備えた「だれひとり取り残さない、安心・共生の福祉社会」実現へ決意新たに踏み出したいものです。

県労福協は、今年も「福祉はひとつ」を合言葉に、共助・協働の輪を広げる活動を進めます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



一般社団法人鹿児島県
労働者福祉協議会理事長

下町 和三

**今年もよろしく
お願ひします**

理 事 長	下 町 和 嘉	三 文 夫 司
副 理 事 長	黒 江 留 入	道 拓 伸
副 理 事 長	榮 喜 海 藏	一 幸 行
専 務 理 事	喜 入 蔵 永 武	二 伸 義 洋
常 務 理 事	海 藏 永 武	三 正 启 男
理 事	満 百 武	四 伸 義 行
"	百 武	五 正 啓 男
"	齊 之 平	六 博 悟
"	東 垂 水	七 義 洋
"	下 津 貫	八 行 男
"	斑 目 浦	九 正 博
"	三 濱 崎 哲	十 哲 正
"	演 崎 哲	十一 伸 義
"	二 牟 礼	十二 行 男
オブザーバー	岡 本 卓	十三 博 悟
監 事	岩 下 順	十四 義 洋
"	坂 尚	十五 行 男
事務局運営支援アドバイザー	片野田 剛	十六 勝 正

事務局運営支援アドバイザー

片野田 剛



昨日で29回目となった世相を表す漢字は「税」であった。公募によって決められているが、消費税が値上げされた2014年に続き2回目となる。調べてみると、「金」が4回でトップ。

2番目に多かったのは「災」「戦」そして今回の選出の「税」である。「金」は五輪にちなんで選ばれているという要素もあるとはいえ「税」と併せてお金にちなんだ漢字は合わせて6回で全体の約2割となっている。5年に1回はどちらかが選ばれているという事になる。▶地獄の沙汰も金次第。決してお金に拘つ

ている訳ではないけれども、世相を表そうとするときに、やりきれないジレンマにため息をつきながらも、歯を食いしばって働いてきた、自分の姿を振り返り、これらの漢字を連想する。▶昨年末にはこれまで栄華を誇り、君臨し続けていた複数の政治団体の、とんでもない「裏」の金の流れが発覚し調査(捜査)が始まった。真面目に「税」を払い続けている私たちにとって、極めて残念な「金」の流れである。皮肉なことに7月には「諭吉」から「栄一」に入れ替わる。この際、政治家も入れ替えてほしいと心から願う年明けである。



みんなで賃上げ。 ステージを変えよう！

連合鹿児島 会長
下町 和三

新年明けましておめでとうございます。
かねてから連合鹿児島の運動にご理解・ご支援を賜り深く感謝申し上げます。
昨年の春季生活闘争では、働く仲間の頑張りで、30年ぶりといわれる賃金引き上げを実現しましたが、中小企業をはじめ社会全体への拡がりがイマイチだったこと、燃料や食料品をはじめ、物価が賃金以上に高騰したこと、実質賃金はマイナスで家計は火の車です。

それでも、約30年間の「賃金停滞の時代」から、ここ数年の「賃金は毎年上がるものの」そして「賃金引き上げが経済循環のカギ」といった人への投資を起点に経済の好循環を作り出すという認識が社会全体で共有され、ステージは変わりつつあります。

2024年春季生活闘争は、そのステージの転換を確実にする正念場になります。昨年を超える賃金引き上げを獲得することに加えて、労務費を含む価格転嫁を進め、社会全体で富を分かち合うことで、経済の好循環が実現します。

「みんなで賃上げ。ステージを変えよう！」
みなさまの「昇龍」のご活躍を祈念します。

な戦闘が一刻も早く終結することを、皆さんとともに強く願っています。

さて、本年から新NISA制度がスタートいたします。この制度の利用について不安を感じている方も多いと思いますが、勤労者に寄り添い個々のライフスタイルに合った資産形成のお手伝いをすることが、ろうきんの使命であり、「10年後20年後にろうきんに相談してて良かった」と実感していただけるよう、全職員一丸となって、皆さまのご来店をお待ちしております。

本年も夢と共感を創造する「しあわせ創造運動」を理念とし、勤労者の可処分所得向上に寄与する運動を展開してまいりますので、今後とも「ツカエルろうきん」「みんなのろうきん」をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新年のごあいさつ



こくみん共済 coop <全労済>
鹿児島推進本部 本部長
榎留道夫

明けましておめでとうございます。
日頃から、鹿児島推進本部の運動に格別なご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

3年余りの制約から解き放たれ、日常生活も以前の状態に戻りつつあります。

海外の各地域では、戦争・紛争によって人命が危機にさらされており、国際社会の力で、平和的解決がされることを願います。

今年は、4年間の中期経営政策の折り返しの年となります。組合員の皆さまとの関係を、さらに「深く」「長く」築くため、これまでの取り組みに加え「公式アプリ・こくみんLifeサポート・マイページ登録」を積極的に推進します。

また、保障相談の充実や多様化した生活スタイルに合った保障内容を組合員の皆さんに提案していきます。

「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」実現に向け、今年も、組合員と家族の生活を守り、可処分所得の拡大につなぐ取り組みを展開していきます。これまでと変わらぬご指導・ご協力をお願ひいたします。

この1年の組合員・協力団体の皆さまのご多幸を祈念し、新年のごあいさつといたします。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



新年のごあいさつ

九州労働金庫
鹿児島県本部 本部長
黒江嘉文

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
日頃より九州労働金庫をご愛顧いただき心から深く感謝を申し上げます。いつもご利用ありがとうございます。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が長期化する中、イスラエル軍とハマスの戦闘が激化し、子供も含む多くの人々が、大切な命を奪われております。年始を迎えるにあたり、この非道



ごあいさつ

鹿児島県
生活協同組合連合会
会長理事
松園 孝夫



健康と平和 を願う

鹿児島県
退職者団体連合
会長
二牟礼 正博

『言いたい劇場』

小菅りや子



謹んで新年のお慶び申し上げます。旧年中は、鹿児島県生活協同組合連合会の取り組みにひとかたならぬご支援を賜りましたこと深く感謝申し上げます。

県生協連に加盟している県内9つの生協は、食の安心・食品の安全を守る取り組み、環境や医療・福祉、平和活動、消費者被害をなくす取り組み等を通して、組合員はもちろん広く県民の皆様が安心して暮らせる地域社会づくりに努力しているところです。新型コロナウイルス感染症のパンデミック、ロシア・ウクライナの戦争、さらにイスラエル・パレスチナの戦争、多発する自然災害や円安などの世界的情勢の影響により、あらゆる商品やサービスの価格が値上がりしています。また、川内原発の稼働延長や、南西諸島を中心に軍事的配備がいわば強引に進められ、私たちの「暮らし」や「平和」が脅かされています。このような矛盾や課題のは正に向け、地域社会の一翼を担う県内最大の消費者組織としての役割を發揮できるように、活動を進めてまいりたいと思います。今後とも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

新年あけましておめでとうございます。

皆様のご健康・ご多幸を心からお祈り申し上げます。

コロナ感染も落ち着き、経済も活発になってきました。24年度の年金はマクロ経済スライドで抑制され、2.6%の引き上げになりそうですが、物価高騰の中で苦しい家計には厳しさが続きます。

岸田内閣は所得税減税を打ち出しましたが、財源は国債発行であり、防衛費増額の財源には所得税等の増税、異次元の少子化対策の財源には社会保障費の削減が狙われております。これでは国民の共感を得られるはずがありません。今年こそは、戦争のない平和な世界になってほしいと願っています。

県退連は健康を第一に会員の交流を深め、健康増進に役立つ講演会や年金と連動する賃金引上げ支援、知事と各市長へ医療・介護等の充実を求める要望書を提出など、さまざまな活動に取り組んでいます。

近く解散・総選挙が予想されます。現役の皆様と連携し、私たちの代表の必勝のために頑張ってまいります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。







インターネットでいつでもどこでもお申込みOK！

カーライフローン 教育ローン キャンペーン

キャンペーン期間：2024年4月30日(火)まで

※本キャンペーンは、予告なしに期間を変更または終了する場合がございます。

お問い合わせ先 ローンセンター鹿児島 0120-262-252

つかえるうきん
みんなのうきん 九州うきん

新年を迎えて

私もひとこと



連合鹿児島副会长
JP労組鹿児島県連絡協議会
議長
城園 尚孝

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

長きに渡り、「新型コロナウイルス感染症」に悩まされてきましたが、昨年5月に「5類感染症」へ移行され行動制限の緩和により、多くの観光客や、昨年の「かごしま国

体・かごしま大会」開催など鹿児島県においても賑わいを取り戻しつつあります。これまで制限された環境でしたが、「新型コロナウイルス」が収束されたわけでわけではないため、今後も、日常に感謝しながらインフルエンザ対策と併せて心身ともに健康な日々を送りたいと思います。

近年、世界情勢の不安定や物価高騰による景気低迷など多くの課題が山積しています。少しでも生活が安心できる2024年になることを願っています。

私たちにできることを考え、労働組合活動の原点ともいえる直接お会いし、耳を傾けながら課題解決に向けて、頑張りたいと思います。

最後になりますが、組合員のお役に立てるよ
うまい進していきたいと思います。

皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上
げ、新年のあいさつといたします。



連合鹿児島執行委員（女性委員会・基幹労連）
片牧 なつ美

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

2023年は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行され、職場での大人数の飲み会が数年ぶりに開催されるなど、行動制限の緩和により、コロナ禍前の賑わいが戻ってきた1年でした。

ここ数年で増えていたリモート会議が通常開催に戻ったり、組合活動を対面で行える機会が増え、組合員のみならず相手と直接意見交換や

各職場で活躍されている組合員の皆さんから、2024年の抱負が寄せられました。本年も実り多い一年でありますよう祈念しつつ、ここに紹介させていただきます。



コミュニケーションを取れることがいかに大切か痛感しているところです。

組合役員になり、自分にできることは何か考
える機会が増えました。女性役員として女性の
意見を吸い上げ男性役員に届けること。男性相
手には言いづらい内容を聞き、働きづらさを少
しでも改善出来るように提案すること。全ての
問題を解決することはなかなか難しいですが、
少しづつでも前進できるよう2024年も男女共
同参画推進に努めます。

まずは健康第一で組合活動をさらに盛り上げ
ていくために、自ら積極的に声掛けを行い、充
実した1年となるよう精進したいと思います。

皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上
げ、新年のあいさつといたします。ご安全に！



九州労働金庫
鹿児島県本部推進委員会
事務局長
山下 輝志

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

私は九州労働金庫 鹿児島県本部推進委員会の事務局長を仰せつかってお
ります山下と申します。

2023年5月に新型コロナ分類変更があり、この約
3年間で大きく変化して

いった世間の常識が徐々にもとに戻ってきている
状況にあるかと思います。労働者のさまざまな環
境も大きく変化した期間でもありますし、その中で
生活していくことに対し微力ではありますが少し
でもご支援できればと思い活動をしております。

2024年がどんな年になるのか、はっきりとわか
っている方はいないと思います。世間の大き
な変化に対してどのように対応していくのか、
労働運動を通じて、弱者を助ける行動を皆さん
と協働して取り組んでいきたいと思います。私
のよく使う言葉で「ひとりの百歩より100人の
一歩」という言葉があります。一人ひとりの力
は微力かもしれませんのが、決して無力ではありません。
本年を明るく、元気よく、共に進んで
いきましょう。本年も皆さまにとりまして「よ
か」年になりますようご祈念申し上げ新年のご
あいさつとさせていただきます。



九州労働金庫鹿児島県支店青年・女性推進委員会
推進委員長
中原 典子

ぶりに鹿児島で開催されました。鹿児島代表選手をはじめ他県の選手団から多くの感動と元気を頂いたところです。今年も心穏やかに過ごしていけるよう願っております。

私は、労金鹿児島県支店の青年・女性推進委員長を仰せつかっております。

昨年11月、鹿児島・日置・指宿・鹿児島県支店の4地域合同で青年・女性推進委員会のイベント「バーベキュー in かんまちあくろうきん クイズ大会」を開催しました。

学習会やクイズ、バーベキューなどで職域を超えた交流ができ、楽しいイベントになりました。

今後も、鹿児島県支店を中心に意見交換をしながら、会員の皆様のことを第一に考え、大切な財産をお守りする力添えになるようなさまざまなイベントや学習会を企画していくたいと思っております。

新年の抱負をいたしまして現在、DV、性被害、生活困難など、特に女性が抱える問題が多様化している中、日頃から悩みを抱えている人や困っている人の心の負担を少しでも軽くできようなど願いながら、力になれることに精進したいと思っているところです。

労福協の会員の輪、つながりがあれば救われることも多いと考えております。

福祉金融機関労金と共に、福祉の心、助け合いの気持ちを忘れずに、新しい年に皆で力を合わせ、心新たに頑張っていきましょう。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

新年に思いを馳せて

新年あけましておめでとうございます。

コロナ禍という言葉が出来て、社会の働き方と生活様式が大きく変容する中、私たちが働く交通運輸・観光サービス産業も甚大なダメージを受けました。この4年間、



JR連合鹿児島県協議会
議長
日高 光英

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」が、昭和47年の「太陽国体」以来51年

不要不急の外出や3密を避ける行動等により、これまでの生活が抑圧され、職場で働く仲間たちや友人ともコミュニケーションが取れず、疲弊した日々を送っていた気がします。

昨年、このコロナも5類に移行して、人の動きも活発化し、少しずつ活気が家族や職場、街中と戻りつつあります。私たち公共交通機関に携わるものとして、安全・安定輸送はもとより、これまで以上のサービスを提供して、お客様のすてきな旅の思い出を作っていただく一翼を笑顔で担えたらと思っています。また、労働組合としてもこれまでできなかった現場で働く組合員の世話役活動を通じて雇用と生活を守ることを前提に柔軟な働き方の多様化を模索して働きやすい、安心して働き続けられる『職場環境改善・労働条件等』の向上を目指して組合員とその家族の笑顔のため日々、精進していきたいと思っております。共に頑張りましょう！



鹿屋市職員労働組合
執行委員長
林 康隆

新年のごあいさつ

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

さて、新型コロナウィルス感染症がもたらした生活スタイルの変化は、私たちの働き方にも大きな変化をもたらしました。一方で、組合員の交流が激減したことによる空白の時間は、これから組合の在り方について、多くを考えさせるものとなりました。

進むデジタル化、変わりゆく労働環境に対応し、これから若者が働きやすい環境の構築こそが、公務員労組に課せられた試練と考えます。

そのような中、私自身2期目の執行委員長を迎えた今年は、『仲間』を増やす取り組みに、力を入れてまいります。執行部が一丸となって、多くの職場・多くの組合員の懐に入り、組合活動を活発化させる行動を取ってまいりたいと思います。

今年1年が、皆様にとって飛躍の年になることを祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。



地域労福協から 年頭のごあいさつ



鹿児島地域労福協 会長
徳留 克洋

新年あけましておめでとうございます。

かねてから鹿児島地域労福協の活動にご理解とご協力をいただいておりますことを心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナ関連では、昨年5月8日に5類移行し、地域経済などに明るい兆しが見えるかと期待していましたが、引き続くウクライナ軍事侵攻、そしてイスラエルによるガザ侵攻が新たに勃発。経済に非常に大きな影響を与え続けています。いち早い平和的な終息を願うばかりです。

毎日の暮らしの中で必需品となっているものの値上げは、数を上げればキリがありません。政府はまたも給付金等の施策を講じようとしていますが、この借金の行く末はどうなるのか、見当もつきません。

しかし、私たち地域で働く者や生活者にとって、こくみん共済coopや九州労働金庫は、協同組織の福祉事業団体として私たちの暮らしに必ず大きな手助けとなることを願っています。

2024年が皆様にとって幸多き年となることをお祈りしまして、鹿児島地域労福協を代表してのごあいさつといたします。

南薩地域労福協 会長



野入 慶峰

新年あけましておめでとうございます。

日頃より南薩地域労福協の運動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

まだまだ、インフルエンザ等ウイルス感染症は流行していますが（集い・聞き・話す）行動で働く者やその家族の皆さんのが祉向上のため、働くことを軸とする安心社会の実現のために関係団体と一緒に地域によりそった運動を取り組んでまいります。

最後に世界平和と今年も元気で皆様が過ごされることを祈念申し上げ新年のあいさつとします。

北薩地域労福協 会長



早水 英行

新年あけましておめでとうございます。

日頃より北薩地域労働者福祉協

議会の活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

さて、本年5月に感染法上の取り扱いが第5類へと引き下げられ、いよいよアフターコロナという段階へ移行しましたが、依然として働く者の雇用や生活の安定といったものはまだまだ不安が拭えない状況です。こうした状況であるからこそ労働者福祉協議会が果たすべき役割は重要であると感じています。

2023春闘においては大幅な賃上げが実現しましたが、それを上回る物価高が続いており、実質賃金はマイナスともいえます。引き続き、働く者とその家族の暮らしを全力でサポートすべく関係福祉団体と連携して活動を行ってまいります。

皆様にとって、今年1年が笑顔の絶えない年となりますことをご祈念申し上げ年頭のあいさつといたします。

姶良伊佐地域労福協 会長



佐多 嶽

新年明けましておめでとうございます。

日頃より姶良伊佐地区労福協の運動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年は、不景気に加え、増税、物価高騰が私たちの暮らしを直撃し、生活が一層厳しくなりました。今こそ政治において、雇用の安定を図り、実質賃金上昇に向けた決断をすることで経済を活性化していくことが必要と考えます。

「福祉」とは誰もが安心して暮らせる社会を公的に達成しようとするとりくみです。労働者福祉協議会の運動が、福祉の実現につながる1年になるようとりくんでまいりたいと考えております。

最後に、今年1年が皆様にとって幸多き1年になりますよう御祈念申し上げ、新年のあいさつと致します。

大隅地域労福協 会長



岩元 卓史

新年あけましておめでとうございます。

日頃より大隅地域労福協の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、私たちの生活は通常モードへ移行しつつありますが、これまでのコロナ禍での疲弊に加

えて、昨今のエネルギーや原材料価格の歴史的な上昇により、私たちの生活は、より一層苦しい状況に置かれています。自助での備えだけでは限界がきており、労働者自主福祉運動などの共助の輪をさらに広げることが求められています。

大隅地域労福協といたしましても、働く者やそのご家族の皆様の福祉向上のため、引き続き関係団体と一緒に取り組んでまいります。

最後に、この2024年が皆様にとって幸多い良い一年となりますようご祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

熊毛地域労福協 会長

下村 隆二

新年あけましておめでとうございます。

日頃より熊毛地域労福協の運動にご理解とご協力いただいていること、感謝申し上げます。



脱炭素社会づくりに向け毎日できるゼロカーボンアクション！ 日々の暮らしの中で毎日お手軽にできるアクション！ 少し意識して実践してみたい。まずは節電・節水から。（霧島市）

先日、ろうきん口座に共済から直腸のポリープ摘出手術で、

何でも値上がりして、定年に

声から読む者

282

妻が60歳を前に、こくみん共済の見直しをしました。今後も全労済にお世話になります。（鹿児島市）

11月号の「噴火口」の親の介護についての話が印象的でした。親が80歳を越えて、自分自身も50代となり、他人事ではなくなりました。介護する方も相手への思いやりを忘れないようにしたいですね。（鹿児島市）

太平洋側は、この低気圧が本州の平野部などに大雪をもたらす可能性があると指摘されます。低気圧接近時は、外出や運転は控えるなどの対策をしましよう。

太平洋側は、この低気圧が本州の平野部などに大雪をもたらす可能性があると指摘されます。低気圧接近時は、外出や運転は控えるなどの対策をしましよう。

昨年は5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したということもあり、イベントの開催もできました。集い語らうことの大切さを感じた年になりました。今年は昨年以上にイベント等の開催もできればと考えておりますが、まだ新型コロナウイルス感染症の感染や、インフルエンザ等の流行もなかなか治まりません。感染症対策等もしっかりし、団結の旗のもと、集い語らう場を作っています。賃上げが物価上昇に追いつかない現在ですので、関係機関とも連携し、組合員の暮らしの向上、可処分所得の向上に向け、一年頑張ってまいります。最後になりますが、この一年が皆様にとって、健康で幸多き年となりますよう祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。



南岸低気圧

この冬は広範囲で例年より気温が高く、日本海側の降雪量は比較的少なめの見通し。一方、西高東低の冬型の気圧配置と異なり、雪が降るか降らないかの予想が難しく、「予報官泣かせ」とも言われます。雪に慣れない太平洋側の地域では数センチの積雪でも、通行止めや鉄道運休などの交通障害、停電や水道凍結などライフラインの障害を招く恐れがあります。

この冬は広範囲で例年より気温が高く、日本海側の降雪量は比較的少なめの見通し。一方、



太平洋側は、この低気圧が本州の平野部などに大雪をもたらす可能性があると指摘されます。低気圧接近時は、外出や運転は控えるなどの対策をしましよう。

太平洋側は、この低気圧が本州の平野部などに大雪をもたらす可能性があると指摘されます。低気圧接近時は、外出や運転は控えるなどの対策をしましよう。

太平洋側は、この低気圧が本州の平野部などに大雪をもたらす可能性があると指摘されます。低気圧接近時は、外出や運転は控えるなどの対策をしましよう。

太平洋側は、この低気圧が本州の平野部などに大雪をもたらす可能性があると指摘されます。低気圧接近時は、外出や運転は控えるなどの対策をしましよう。

